

R6.10.28
第1回子育て政策懇話会
会議資料

第1回子育て政策懇話会（第1回キックオフ）

尼崎市 総合政策局 政策部 都市政策課

会議次第

1. 開会・市長あいさつ（5分）
2. 各構成員から自己紹介（20分）
3. 本日の論点・意見交換（55分）
4. 閉会（3分）

2. 各構成員の自己紹介



2-1. 安藤構成員報告資料

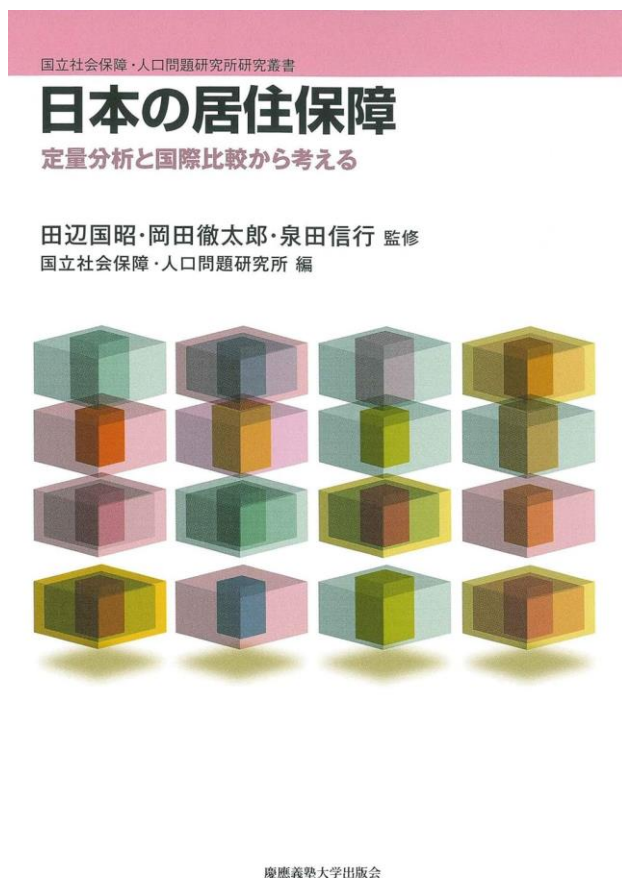


第1回尼崎市子育て政策懇談会（2024.10.28）

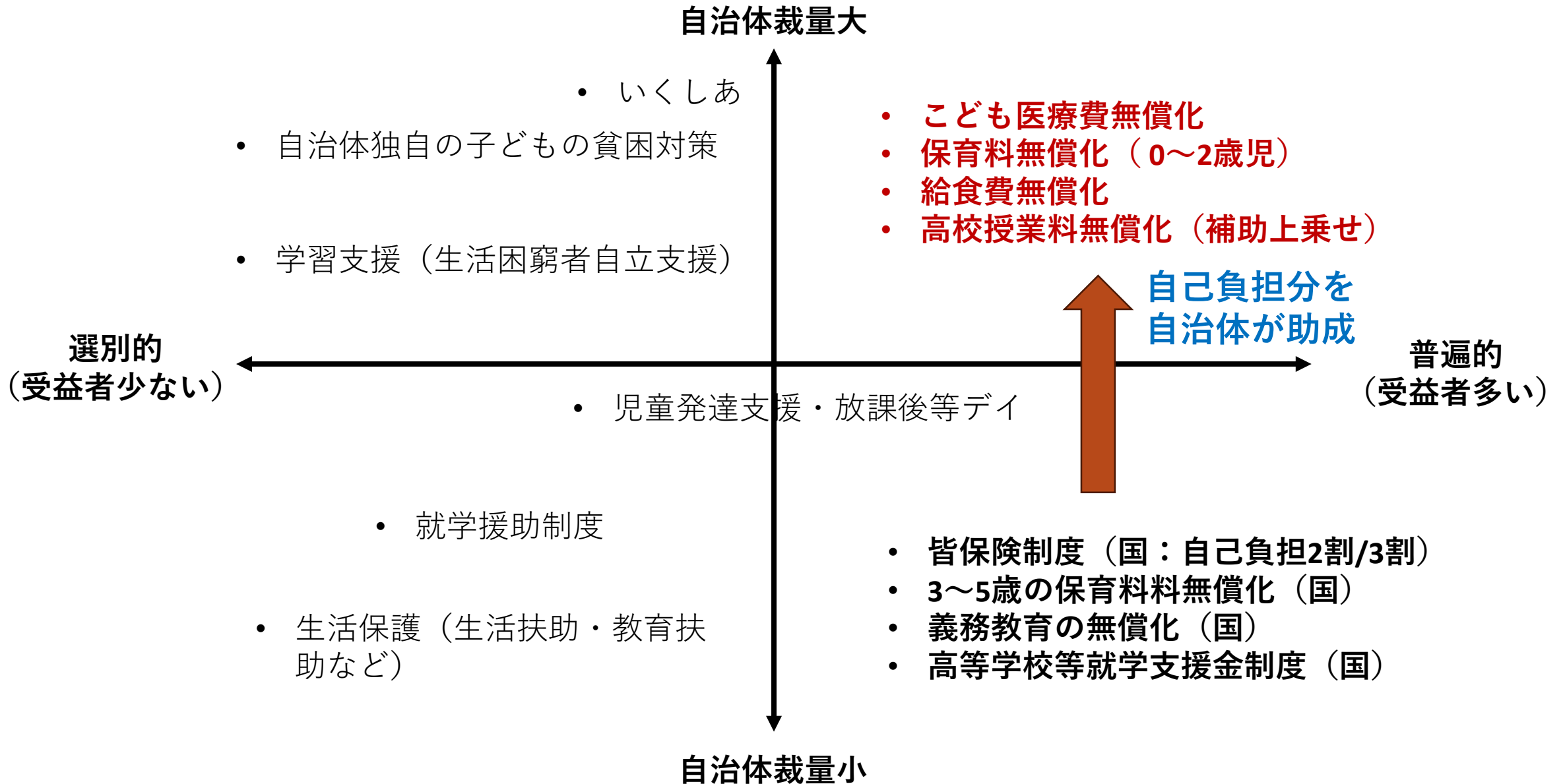
自己紹介: 安藤道人（立教大学経済学部）

- 社会保障や地方財政の計量分析を専門としています。
- 個別の政策領域に関しては「浅く広く」研究しています。
 - 地方財政・介護・医療・保育・住宅・困窮者支援など
 - こども・子育て政策に特化した専門家ではありません
- 「政策効果の検証」を主にやっています。
- 日本の歴史的・制度的文脈を意識した研究をするようにしています。

日本語ではこういうものを書いています



自治体間競争の主戦場は「国の普遍的制度の自己負担分の無償化」



子育て世帯にとっての教育・社会保障の自己負担の無償化の効果とは？

	金銭的效果	健康効果	教育効果	ジェンダー平等/WLB効果
医療費の無償化	あり	なし or あり	-	-
保育料の無償化	あり	-	不明	あり？
給食費の無償化	あり	不明	-	-
高校授業料の無償化	あり	-	不明	-

制度の内容および既存研究からの示唆（安藤の主観に基づく）



- 金銭的效果は心理的な効果も含めれば明瞭に存在する
- 子育て世帯も金銭的負担にもっとも関心がある
- 広範な中間層の子育て層にアピールできる

明石市の試み

これらはすべて全国初です。
ただ実は、ほとんどが日本以外の他の国ではあたりまえのよう
に実施されている施策です。

〈寄り添う施策〉

- ・ 養育費の立替払&親子の面会交流支援
- ・ 児童扶養手当の毎月支給
- ・ 戸籍のない子どもの支援
- ・ こども食堂をすべての小学校区で開催
- ・ 児童相談所の改革（第三者チェックなど）

注目を集める&
新規性や重要性の
高い選別的政策

わかりやすく伝えるため、私自身もあえて「養育費の立替
払」などの新しい施策に、「全国初」「関西初」「県内初」と
キャッチーな言葉を添えたりもします。

〈5つの無料化〉

- ・ 18才までの医療費
- ・ 第2子以降の保育料
- ・ 中学校の給食費
- ・ 公共施設の遊び場
- ・ おむつ定期便（0才児見守り訪問）

「国の制度の自己負
担分の無償化」の
普遍的政策

子ども施策、中でも「5つの無料化」は、よく「明石市すご
い！」というフレーズとともにマスコミで取り上げられます。



自治体間競争下の子ども・子育て政策

- こども政策の自治体間競争は「**国の普遍的制度の自己負担分の無償化**」の領域で生じている。
- 自治体間の財政格差を踏まえると国の対応が急務。**だが自治体として競争に目を背けるわけにもいかない。**
- **自治体が直面する課題と財政的なトレードオフ**
 1. **自治体間競争**：「国の制度の自己負担分無償化」の競争は避けられない
 2. **こども政策**：「子育て・教育費用の私的負担」軽減のための現物・現金給付の拡充
 3. **母親支援**：母親の就労・生活・休息支援の拡充
 4. **父親支援**：父親の家事・育児支援（を通じた母親の就労・子育て支援）の拡充
 5. **選別的政策**：貧困・虐待・障害などに関するこども政策の拡充

「母の壁」を解消するための政策は母親を惹きつけるはず。だが自治体でできることがあるか？



第5章 職場の壁
性別分業でつながる家庭と職場の壁

第4章 家庭の壁
父親はパートナーか壁か

第3章 保育の壁
「子育て支援」が母を束縛する

- 「**保育の壁**」については、待機児童解消、保育料軽減、よりよい保育所申請・保育所利用、学童拡充など、実現可能性はともかく、政策的課題はある程度は見えている。
- 「**家庭の壁**」や「**職場の壁**」への介入は可能か？
 - 父親の育休取得支援
 - 父親の労働時間短縮支援
 - 父親の家事・育児支援
 - 母親の就職支援や就労継続支援
 - 母親の子育て支援
- 国も大したことができない・できていない領域
- ただの啓蒙活動ではなく、**自治体として実質的な支援**（仕事や家事育児における性的役割分担の見直しに対するインセンティブ付与など）**がどこまでできるか**

2-2. 瀧井構成員報告資料



瀧井智美 自己紹介

専門はワークライフバランス・ダイバーシティ推進

株式会社ICB 代表取締役

株式会社ワーク・ライフバランス 上級認定コンサルタント

甲南女子大学 リーダーシップ開発科目担当

【活動実績一例】

2015年～2019年 京都府ウィメンズベース事業（女性活躍・WLB・働き方改革）統括リーダー

2016年～2020年 奈良県女性活躍推進・働き方改革推進事業 受託運営

2021年～現在 大阪市女性活躍リーディングカンパニー認定企業向け支援担当

2021年～現在 自治体初 神戸市女性のためのコワーキング「あすてっぷコワーキング事業」受託運営

2023年～2024年 神戸市女性役員育成研修事業 受託運営

2024年～現在 兵庫県女子学生×ミモザ企業マッチング推進事業 受託運営

【プライベート】

夫と娘3人（孫2人）

私自身、子育て中、一番必要としていたのは多様な働き方の選択肢が増えること
働きたい気持ちを応援してもらえること、それが今の仕事に繋がっている

今、ケアからフェアへ、働きやすさから働きがいへ

子育て中の女性が望んでいることは、子育て支援もだけど
「働きやすく働きがいのある職場で自分の力を発揮できること」
子育てにかかる費用を考えると自分の収入を上げていきたいし
生きがいを持って働くことを応援してほしい！



女性活躍1.0

女性差別をなくす
雇用機会均等法
等の法制度の整備

女性活躍2.0

働きやすい環境重視
両立支援 WLB

ダイバーシティ1.0

女性活躍3.0

働きがい・活躍促進
女性活躍推進法

ダイバーシティ2.0

多様な人材の活躍へ



リクルートワークス研究所「Works第37号」より引用再構成

最近の民間企業の取り組み

早期復職支援 早く戻りたい人をサポート

INSTITUTION

育児休暇からの復職支援策

早期復職支援策

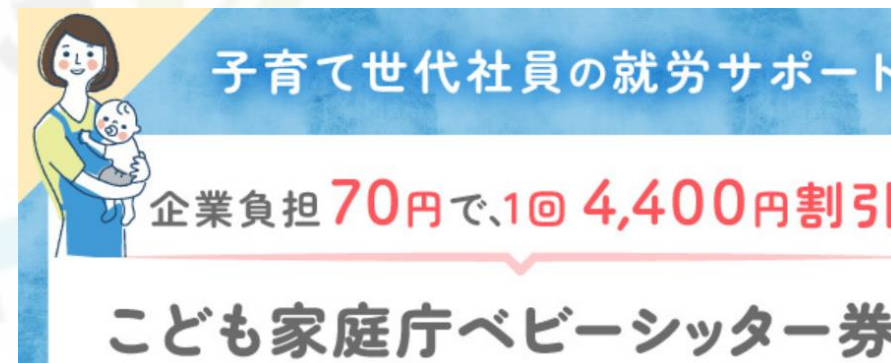
キャリアブランクを最小にしながら仕事に打ち込み、成長を求め続ける人を最大限支援するために、育児休暇からの早期復職を支援する施策を充実させています。例えば、生後6か月未満で職場復帰する人の支援として「短時間フレックス勤務」や「週4回までの在宅勤務」、「育児支援力フェテリアプランの追加補助（通常の3倍）」などを導入。併せて、男性の育児休暇取得・育児参画を促し、性別にかかわらず仕事と家庭を両立できる風土醸成を行っています。



育児支援力フェテリアプラン

小学校6年生までの子どもを持つ共働きの従業員（および母子家庭、父子家庭の従業員）を対象に、残業ピーク時や出張、子どもの病気など突発的なピンチに際して利用できるメニュー（ベビーシッターサービス、別居の親に子どもの面倒を見てもらうための交通費など）を定めて、これを利用した場合、1家族につき年間20万円を限度に会社が費用を補助します。

子育てしながらも責任ある仕事ができるように
家事代行サービスやベビーシッター補助などが好評



他市の事例 神戸市あすてっぷコワーキング



ご利用について | セミナー・イベント | キャリア相談 | 利用者交流 | Q&A | アクセス | [コワーキング予約](#)

「あすてっぷ コワーキング」は、
神戸市が運営する女性向けコワーキングスペースです。

**女性の「はたらく」を、
もっと自由に。**



ご利用希望の方は

コワーキング予約



「あすてっぷ コワーキング」では、女性のはたらきやすさを考えて、
子ども連れでも利用できるキッズスペースや
スキルアップセミナー、キャリア相談などのサービスをご用意しています。
神戸の中心地に近いこの場所で、女性の新しいはたらき方がひろがります。
市内にお勤め、お住まいの方がご利用いただけます。
働いているだけでなく、再就職準備中の方も歓迎。

■ 2021年9月 神戸に開設

一時保育に子どもを預けてスキルアップや資格取得など働き続けることや再就職の準備に取り組めると連日満席状態

近隣市からも問い合わせ多数あり

(2023年度は延べ4,400名の利用)

■ 2024年8月 2拠点目 学園都市開設

夫婦での利用が多く、共働き世帯にとって、「働くことも子育ても応援してもらえる場所」と喜ばれている

11月は人生を楽しむパパ向け講座も開催予定。地域での繋がり拠点としても期待されている

他市の事例 京都ウィメンズベース

主催：輝く女性応援京都会議（事務局：京都府・京都市・京都労働局・京都商工会議所）



京都 ウィメンズ ベース

KYOTO

キックオフ
セミナー

中小企業が勝ち続ける秘訣
経営戦略としての
ワーク・ライフ・バランス

主催：輝く女性応援京都会議（事務局：京都府・京都市・京都労働局・京都商工会議所）

中小企業における女性活躍 の推進

をご支援します！

平成28年度
京都ウィメンズベース
事業主行動計画策定支援事業

業績
アップ！

仕事の質向上

女性社員のモチベーションアップ！

職場の活性化

女性社員定着率アップ！

定着率アップ

管理職のマネジメント力アップ！

優秀な人材採用

女性活躍で企業イメージアップ！

女性をはじめ誰もが活躍する企業へ

平成28年度 京都ウィメンズベース働きやすい環境づくり支援事業

主催：輝く女性応援京都会議
事務局：京都府・京都市・京都労働局・京都商工会議所

始めよう！働き方改革

すべての労働者が意欲と能力を十分発揮し、生産性の向上を図るとともに、仕事と生活の調和のとれた働き方を実現するためには、長時間労働の削減や働きやすい職場づくりなど、これまでの働き方を見直す必要があります。



限定
50社

京都市では働き方改革を推進していくため、働き方の改善に向けて対象となる企業に対し、様々な支援を準備しております。ぜひご利用下さい。

・女性活躍推進法に基づく事業主行動計画策定（または策定予定）企業
・「京都モデル」ワーク・ライフ・バランス推進宣言企業、認証企業等



京都ウィメンズベースラボ

パート社員の戦力化ラボ

パート社員のさらなるキャリアアップを目指して

典型的な正社員へのステップアップの他、多様な正社員制度等の構築を目指しました。
短時間正社員制度導入を主軸とし、パート社員により能力を発揮してもらえる仕組み、モチベーションアップの施策等について企業間で学びあう場になりました。

参加企業

株式会社広瀬製作所
有限会社ユリヤ
株式会社アイティコンサルティング



具体的な成果

▶▶▶

A社 パート社員の意識調査実施と中核人材育成のための必要性把握
B社 短時間正社員制度導入に向けた環境整備、パート社員の意識啓発

京都ウィメンズベースラボ

女性活躍推進に向けた新たな課題の解決のために、企業の枠を超えた検討チームにより具体的な制度や仕組みを立案・実践しました。
全体キックオフ 平成29年9月11日 藤城亨氏（経営労務研究所 常務理事）講演後

在宅勤務ラボ

誰でも必要な時に、利用できる仕組みづくりを目指して

在宅でできる業務とは何かを洗い出し、導入前に必要な労務管理の方法、公平な人事評価、必要なICTツール、セキュリティ対策について企業間で学び合いました。

参加企業

小川珈琲株式会社
京都電子工業株式会社
京阪ホテルズ&リゾーツ株式会社
株式会社日新システムズ
日本ルナ株式会社
株式会社ヤマコー



具体的な成果

▶▶▶

A社 在宅勤務可能な社内整備、（出退勤システムの導入、PCのモバイル化など）
B社 業務フロー作成による業務洗い出し・可視化、RPA導入による社内業務の効率化

多様な働き方を応援することで魅力ある地域になっていく！

他市の事例 京都府子育て環境日本一推進戦略

京都府




京都府 子育て環境日本一 推進戦略

社会で子どもを育てる京都




2024年度
京都府
—主催—

仕事と育児の 両立体験プログラム

ワーク & ライフ・インターン

キャリア教育アワード
受賞
経済産業省

参加者
募集

京都の両立家庭や子育て関連施設で両立のリアルな日常を体験し、
将来をイメージしながら自分のキャリアを考えるプログラムです。
「京都で働くこと」「子育てすること」を体験的に学ぶ2つのプログラムがあります。

普通のインターンでは
聞けない話も
相談できる！

訪問・体験

キャリア・子育ての話
相談相手

学生

子育て家庭の方も、両立について
改めて考えるきっかけに！

家庭 OR 子育て関連施設

3つのおすすめポイント！

- 自分のなりたい姿を
描ける！
10年後のなりたい家ワークや、
先輩へのインタビューで
未来の自分を描いてみよう！
- 働くことと子育て
両立のリアルを知る！
仕事が終わって、どのように家事・
子育てをこなしているのか
実際に訪問して体験できる！
- 企業インターンでは
聞けない質問ができる！
企業主催のインターンシップ
ではないからこそ、
本音でインタビューしてみよう！

	【Day 1】 8/3(土) 10:00～16:30	【Day 2】 8/4(日) 10:00～16:30	【Day 3】 8/5～8/16のうち1日
A 家庭体験	両立家庭って？ 動画ワーク、 人生年表 など	こどもの関わり、 行動を考える、 ワーク、 京都府の子育て施策 など	1回目 家庭体験
B 子育て 関係施設			1回目 子育て関連 施設訪問

タイムスケジュール例

18:00～18:30 保育園に一緒にお迎え
18:40～19:20 夕食準備や家事のお手伝い
19:20～19:40 子どもと遊ぶ
19:40～20:30 インタビュー

タイムスケジュール例

9:30 子育て関連施設(保育園など)集合・館内紹介
10:00 園行事の見学・お手伝い
11:00 幼児(3～5歳児)の給食のお手伝い
11:30～12:00 施設長へインタビュー

令和4年度 京都府 男性育休促進事業

ワークチェンジ塾

男性の育児休業取得が企業を変える！！

- 会場でも会社でも、家でも、カフェでも学べるハイブリッド型セミナー
- 知る・考える・実践の方法を学ぶ参加型セミナーだから理解が深まり定着する
- 参加者同士の交流ができる

参加費
無料

会場 京都市男女共同参画センターウィングス京都
京都市中京区東洞院通六角下る御射山町262

時間 14:00～16:30 募集人数 各回30名程度

(※) 京都府内に事業所を有する企業の従業員の方であれば、育児休業取得予定等に関わらず参加可能です。

1回目 11月1日(火) 従業員(中) 家族 経営者・管理職 人事担当者

1 講演 今、企業が取り組むべき「男性育休」とは？
講師 安藤哲也 (NPO法人ファザーリング・ジャパン代表理事)

2 トークセッション
年代の異なる「イクメン」3人が語る「男性育休がもたらすメリット」
安藤哲也 × 浅山貴宏 (NPO法人ファザーリング・ジャパン関西理事) × 福井正樹 (合同会社WLBC 関西)

2回目 従業員(中) 家族

育児とお金、家事の分担、
夫婦間のコミュニケーションを学ぶ
11月25日(金)

講師 草野麻里
(NPO法人ママオアシス理事、ファイナンシャルプランナー)

育児の家事への影響と対策、家事育児分担の考え方、
夫婦間のコミュニケーションについて、ワークを
交えて解説と意見交換を行います。

3回目 従業員(中) 家族 経営者・管理職 人事担当者

育休制度の理解と取得しやすい
職場づくりについて知る・学ぶ
1月19日(木)

講師 天野勉 (WLBC 関西コンサルタント、社会保険労務士)
福井正樹 (WLBC 関西業績統括コンサルタント)

育児に関する諸制度について、最新情報を伝えるとともに
事例を紹介、男性育児休業取得促進のポイントと、それを
経営や管理に活かす方法を伝えます。

ワークショップ 従業員(中) 家族 経営者・管理職 人事担当者

「育休を取りやすい職場」+「育児家事に積極的」+「業務効率化や業務スキルを育休取得によって身につける」
3つの目標を実現するために必要なことを「ワールドカフェ」で見つけよう！

開催日 2月7日(火) 会場 京都市男女共同参画センターウィングス京都
京都市中京区東洞院通六角下る御射山町262

時間 14:00～16:30 募集人数 50名

主催：京都府

子育て環境一とは、“共に働く共に育てる”が実現できる地域！ 18

他市の事例 兵庫県・神戸市ミモザ企業認定

認定項目

柱	項目	柱	項目
<1> 企業の取組姿勢	① 女性活躍に向けた取組方針の従業員への明示	<4> 女性の定着促進 (1) 処遇・定着	⑪ 女性(正規従業員)の平均勤続年数
	② 職場の状況把握、課題分析・対応		⑫ 賃金格差(平均賃金の割合)
	③ トップ、リーダーの行動宣言		⑬ 非正規から正規への転換
<2> キャリア形成支援	④ 女性のキャリアアップに向けた取組		⑭ 新卒者の職場定着に向けた取組
	⑤ 女性活躍に向けた職場の意識改革	(2) 多様な働き方の支援	⑮ 希望の職種・勤務地での配置
	⑥ 従業員の希望する働き方の応援		⑯ 多様な働き方の実現
<3> 女性の登用促進	⑦ 管理職(部長・課長級相当職)に占める女性の割合		⑰ 時間外労働(正規従業員)
	⑧ 係長相当職に占める女性の割合		⑱ 子育てや介護等のための休暇・休業制度の利用
	⑨ 正規雇用における女性採用比率		⑲ 男性の育児休業取得
	⑩ 女性登用等に関する取組を社内外に開示		⑳ 環境整備・経費援助 (従業員支援に関する県施策等とのリンク)



ひょうご・こうべ
女性活躍推進認定
ミモザ企業



学生や若い世代がこの認定を受けている企業に注目している！

働くも子育てもしやすい尼崎へ！

女性が生きがいを持って働けるようにしていくこと！ 尼崎が働くこと（夫婦の所得向上）、に市としてどう いう政策ができるかを一緒に考えていきたいです！



労働時間革命 自治体宣言

私たちは、わが国社会に山積する課題「少子化・介護難題・過労死・女性の雇職・労働生産性の低さ」を解決し、豊かな未来社会につなげるために、「労働時間革命 自治体宣言」として下記2点の推進を宣言します。

1. 長時間労働の是正は、個人に健康で充実した時間をもたらします。また、育児期に夫婦が協力して子育てする環境を整え、少子化解決にも好影響をもたらします。以上の認識のもと、自治体や地域企業において長時間に及ぶ残業が発生している職場の改善を進めます。
2. 日々の労働において、適正な休息をとることでもインターバルを挟むことで、健康被害を防ぎ、仕事の生産性をあげることができます。このインターバルにより、日本は持続可能な経済成長社会を作ることができます。以上の認識のもと、自治体や地域企業における勤務間インターバル規制を推進します。

岩手県 岩手県知事 佐々木 隆	宮城県 宮城県知事 長瀬 喜伴	茨城県 茨城県知事 石井 浩	栃木県 栃木県知事 宇都宮 浩	埼玉県 埼玉県知事 上田 浩司	千葉県 千葉県知事 阿部 孝一	東京都 東京都知事 有馬 公	神奈川県 神奈川県知事 阿部 孝一
新潟県 新潟県知事 上田 浩司	富山県 富山県知事 石井 浩	石川県 石川県知事 石井 浩	福井県 福井県知事 石井 浩	山梨県 山梨県知事 石井 浩	長野県 長野県知事 石井 浩	岐阜県 岐阜県知事 石井 浩	静岡県 静岡県知事 石井 浩
愛知県 愛知県知事 石井 浩	三重県 三重県知事 石井 浩	滋賀県 滋賀県知事 石井 浩	京都府 京都府知事 石井 浩	大阪府 大阪府知事 石井 浩	兵庫県 兵庫県知事 石井 浩	奈良県 奈良県知事 石井 浩	和歌山県 和歌山県知事 石井 浩
鳥取県 鳥取県知事 石井 浩	徳島県 徳島県知事 石井 浩	香川県 香川県知事 石井 浩	高松市 高松市知事 石井 浩	愛媛県 愛媛県知事 石井 浩	高知県 高知県知事 石井 浩	福岡県 福岡県知事 石井 浩	佐賀県 佐賀県知事 石井 浩
長崎県 長崎県知事 石井 浩	熊本県 熊本県知事 石井 浩	大分県 大分県知事 石井 浩	宮崎県 宮崎県知事 石井 浩	鹿児島県 鹿児島県知事 石井 浩	沖縄県 沖縄県知事 石井 浩		

「労働時間革命 自治体宣言」のとりまとめにあたっては、プラチナネットワーク(会長 小宮山 氏) (国三農総合研究所理事長、第28代東京大学総長)等の協力をいただきました。

女性の再就職応援宣言

宣言

私たちは、結婚・育児・介護・パートナーの転勤等、何らかの理由で離職した女性の再就職・再チャレンジを応援します！女性の活躍と主体的なキャリア形成によって、組織の発展と日本社会におけるジェンダー平等を推進することで、より豊かな社会の実現に貢献します。

株式会社サウス	株式会社サウス	株式会社サウス	株式会社サウス	株式会社サウス
株式会社サウス	株式会社サウス	株式会社サウス	株式会社サウス	株式会社サウス
株式会社サウス	株式会社サウス	株式会社サウス	株式会社サウス	株式会社サウス
株式会社サウス	株式会社サウス	株式会社サウス	株式会社サウス	株式会社サウス
株式会社サウス	株式会社サウス	株式会社サウス	株式会社サウス	株式会社サウス

↓宣言登録はこちら

2024年9月4日現在
18企業・組織が宣言

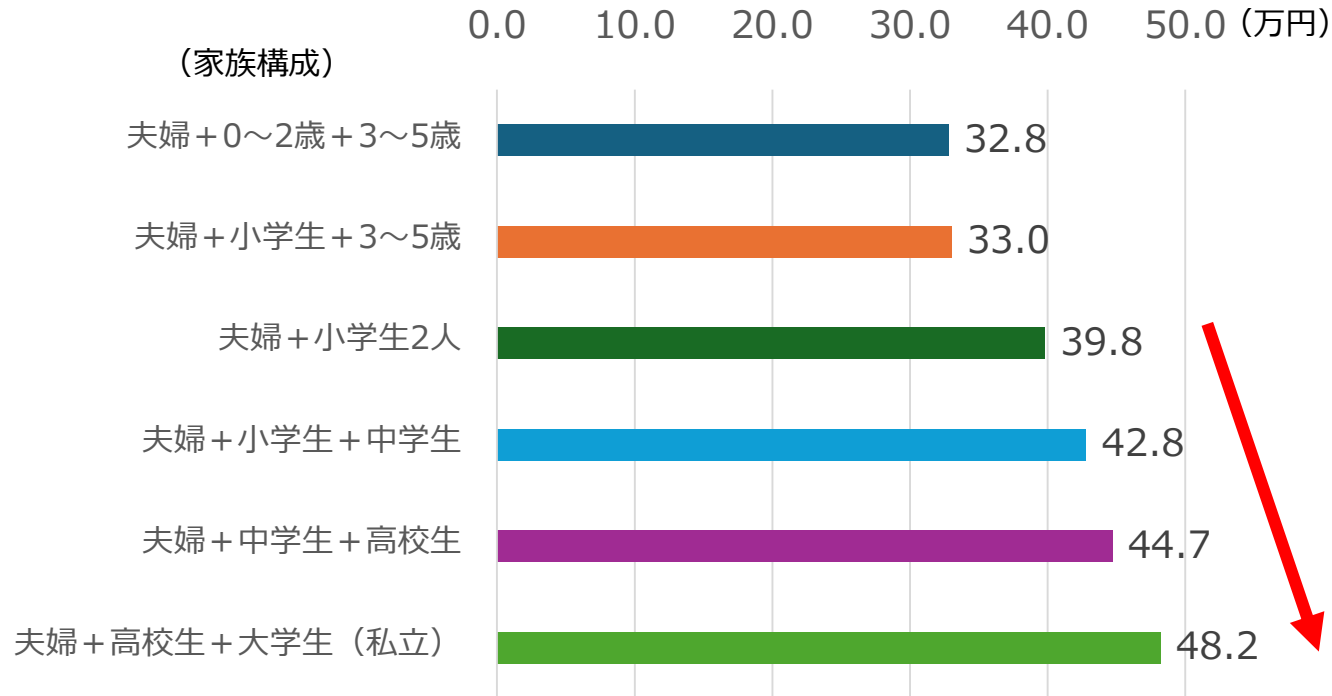
尼崎ならではの取り組みで「ここで暮らし、子育ても仕事も豊かになる」ブランディングへ

2-3. 筒井構成員報告資料



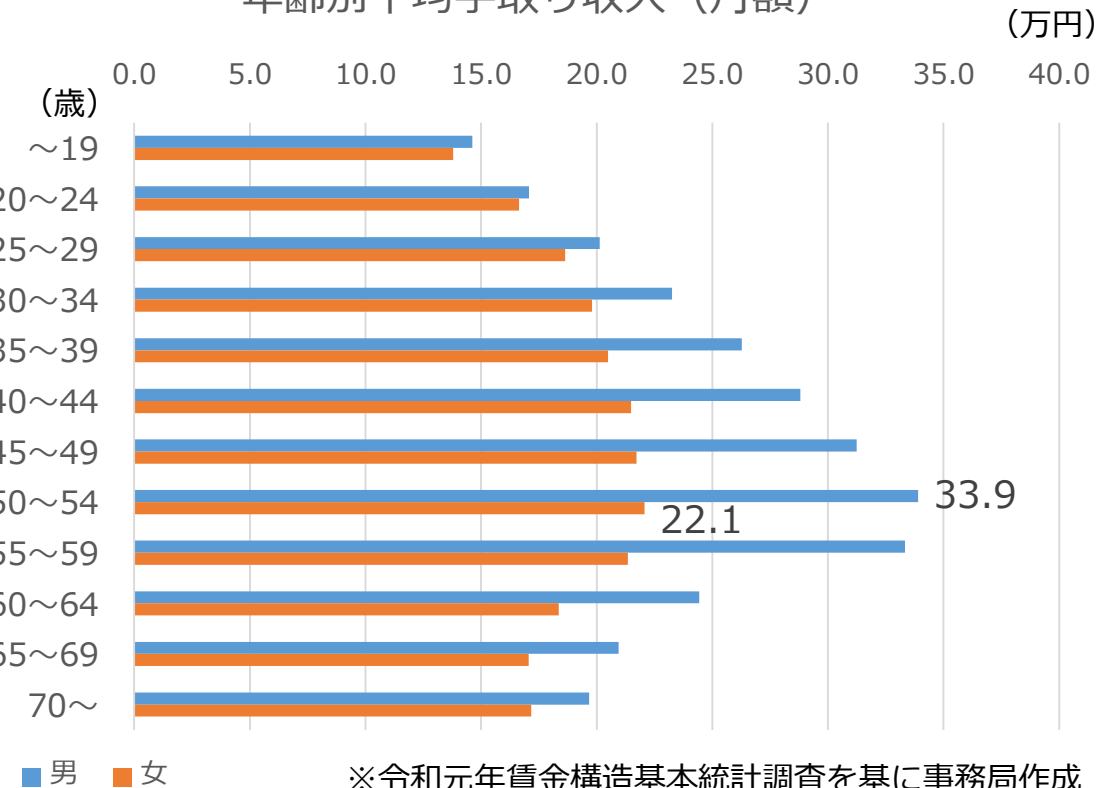
ライフステージ別の家計モデル（夫婦＋子ども2人のモデルケース）

ライフステージ別家計モデル（月額必要総額の比較）



※筒井氏作成資料を基に事務局作成

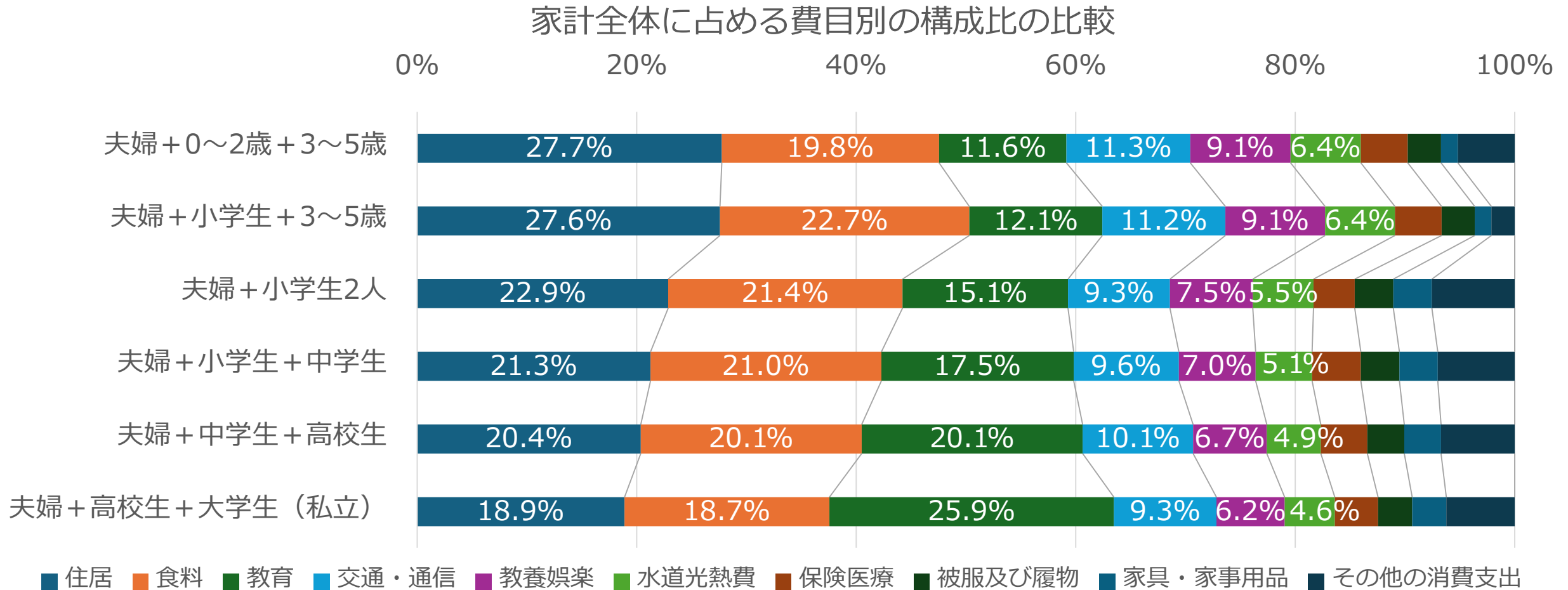
年齢別平均手取り収入（月額）



※令和元年賃金構造基本統計調査を基に事務局作成

- 子どもが小学生になる頃から月ごとの子育てにかかる総額は増加し始め、中学生以降、**子どもの年齢が上がるにつれて、家計負担は増大**する
- 子どもが高校生と大学生の家計では、**月約50万円**の家計負担となり、**共働きをしないと家計負担を賄いきれない状況**が推察される

ライフステージ別の家計モデル（夫婦＋子ども2人のモデルケース）



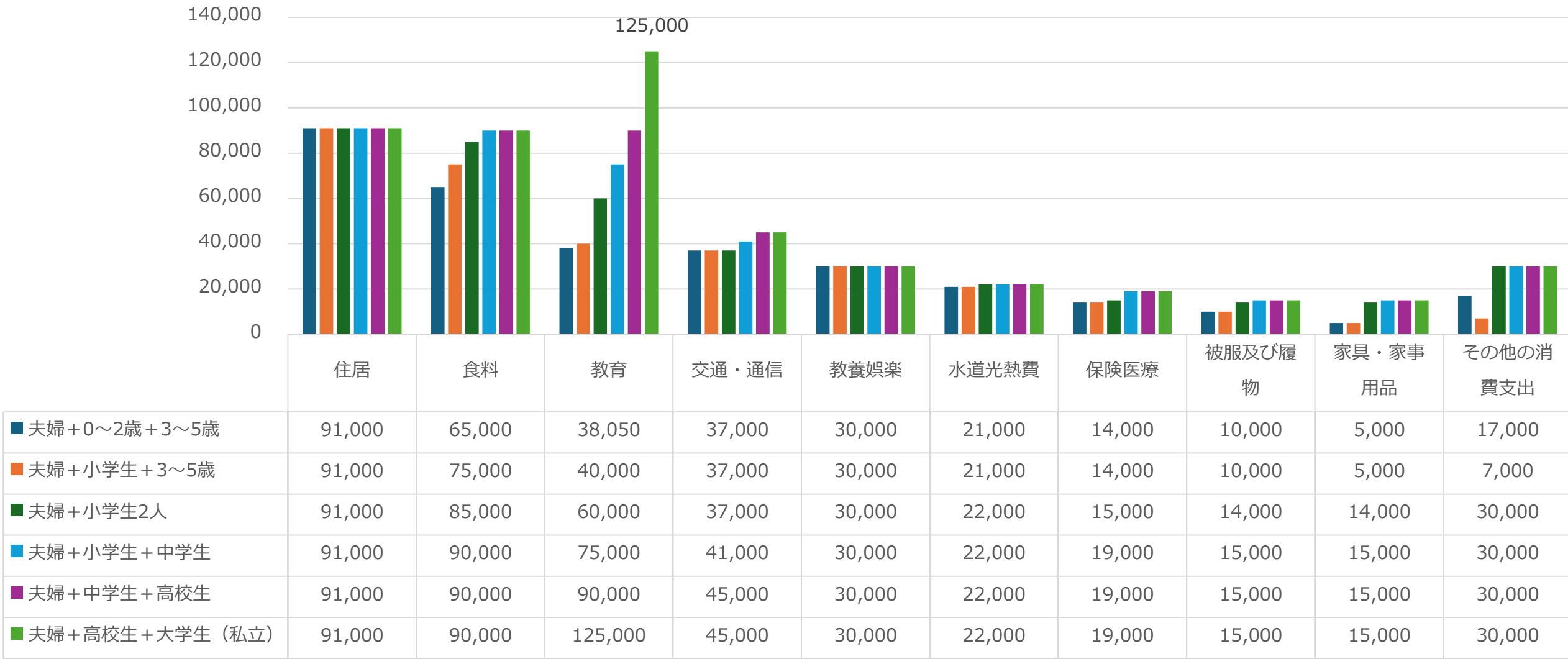
※筒井氏作成資料を基に事務局作成

- 構成比ベースで見ると、子供が小さい頃は、住居、食料費が大きな比率を占めるが、中学～高校期くらいから教育費の比率が大きくなる

ライフステージ別の家計モデル（夫婦＋子ども2人のモデルケース）

家計全体に占める費目別金額の比較

※筒井氏作成資料を基に事務局作成



給与所得控除の上限額の推移

※筒井氏作成資料を基に事務局作成

給与所得控除

⇒給与所得の算出時、給与収入から差し引ける必要経費相当額のこと。

	給与等の 収入金額	給与所得控除の 上限額	備考
2013年～2015年	1,500万円超	245万円	
2016年	1,200万円超	230万円	
2017年～2019年	1,000万円超	220万円	
2020年～	850万円超	195万円	子育て世帯・障害者を扶養する世帯等は、別途所得金額調整控除あり

3. 本日の論点（補足資料）

ライフステージ別の子育てイベントと主な支援策





3-1. ライフステージ別子育て負担軽減策の他都市比較

年代別の子育て負担軽減策の実施状況【出産前・後】

【出産前】妊婦健診助成（単胎妊娠）について

（円）

	尼崎市	神戸市	西宮市	伊丹市	宝塚市	芦屋市	川西市	三田市	阪神間平均 （神戸市除く）
上限額	87,950	120,000	100,000	98,000	106,000	106,000	100,000	106,000	100,564
自己負担額	42,400	10,350	30,350	32,350	24,350	24,350	30,350	24,350	29,786

	大阪市	池田市	吹田市	豊中市	箕面市	大阪府平均
上限額	120,810	98,000	120,000	126,840	120,000	117,130
自己負担額	9,540	32,350	10,350	3,510	10,350	13,220

▶ 阪神間・大阪府下で比較すると、
ともに**本市が最も低くなっている。**

※自己負担額については、本市の助成額87,950円に本市が助成対象外としているエコー検査代（8回分×5,300円＝42,400円）を合計した**130,350円**を妊婦健診の総額と仮定した場合の金額

【出産後】産婦健診助成について

（円）

	尼崎市	神戸市	西宮市	伊丹市	宝塚市	芦屋市	川西市	三田市
助成額	10,000 (5000*2)	10,000 (5000*2)	10,000 (5000*2)	—	5,000 (5000*1)	—	—	10,000 (5000*2)

	大阪市	池田市	吹田市	豊中市	箕面市
助成額	10,000 (5000*2)	10,000 (5000*2)	10,000 (5000*2)	10,000 (5000*2)	10,000 (5000*2)

▶ 阪神間・大阪府下で実施している市
（※宝塚市以外）において、助成額は本
市と同様に10,000円となっている。

▶ 阪神間では伊丹・芦屋・川西が未実施 29

年代別の子育て負担軽減策の実施状況【就学前】

【就学前】保育料の利用者負担額について

(円)

所得割	尼崎市	神戸市	西宮市	伊丹市	宝塚市	芦屋市	川西市	三田市	阪神間平均 (神戸市除く)
48,600未満	13,200	<u>6,200</u>	<u>10,400</u>	14,300	14,500	<u>9,500</u>	14,700	17,000	13,371
97,000未満	23,700	24,000	24,000	28,500	25,500	25,500	29,000	30,000	26,600
169,000未満	36,100	<u>35,600</u>	39,100	42,800	40,600	43,500	44,500	44,500	41,586
301,000未満	54,900	<u>49,700</u>	56,200	58,900	60,400	60,000	61,000	57,000	58,343
397,000未満	65,500	<u>66,000</u>	69,800	77,600	80,000	71,000	80,000	72,000	73,700
397,000以上	76,100	<u>66,000</u>	84,400	87,400	92,000	89,000	90,000	88,400	86,757

所得割	大阪市	池田市	吹田市	豊中市	箕面市	大阪府下平均
48,600未満	<u>11,800</u>	<u>10,750</u>	<u>8,200</u>	<u>10,700</u>	<u>9,600</u>	<u>10,210</u>
97,000未満	24,900	25,520	<u>16,400</u>	<u>19,400</u>	<u>23,400</u>	<u>21,924</u>
169,000未満	39,400	39,170	<u>33,000</u>	<u>34,000</u>	42,200	37,554
301,000未満	<u>53,000</u>	<u>45,710</u>	<u>51,200</u>	<u>45,900</u>	<u>52,300</u>	<u>49,622</u>
397,000未満	<u>61,700</u>	<u>62,300</u>	67,200	<u>57,700</u>	<u>59,800</u>	<u>61,740</u>
397,000以上	<u>65,900</u>	<u>67,600</u>	77,200	78,000	<u>69,400</u>	<u>71,620</u>

70,600

87,200

※赤字が本市より安い層

▶ 阪神間（神戸市除く）で比較すると、全ての層で阪神間平均より安くなっている。

▶ 大阪府下で比較すると、ほとんどの層で大阪府下平均より高くなっている。

年代別の子育て負担軽減策の実施状況【就学後（小学校）】

【就学後（小学校）】給食費について

(円)

	尼崎市	神戸市	西宮市	伊丹市	宝塚市	芦屋市	川西市	三田市	阪神間平均 (神戸市除く)
日額単価	272	<u>260</u>	275	273	<u>230</u>	<u>265</u>	276	279	<u>267</u>
月額	4,193	<u>4,008</u>	4,240	4,209	<u>3,546</u>	<u>4,085</u>	4,255	4,301	<u>4,118</u>
年額	50,320	<u>48,100</u>	50,875	50,505	<u>42,550</u>	<u>49,025</u>	51,060	51,615	<u>49,421</u>

※赤字が本市より安い市

	大阪市	池田市	吹田市	豊中市	箕面市	大阪府下平均
日額単価	無償	<u>250※</u>	<u>256※</u>	<u>243</u>	<u>265</u>	<u>254</u>
月額	無償	<u>3,854</u>	<u>3,947</u>	<u>3,746</u>	<u>4,085</u>	<u>3,908</u>
年額	無償	<u>46,250</u>	<u>47,360</u>	<u>44,955</u>	<u>49,025</u>	<u>46,898</u>

▶ 阪神間・大阪府下と比較すると、平均よりは高くなっているが、ほぼ同水準

※無償化（上半期） ※無償化（上半期）

※平均については、無償化の自治体を除いて算出

※年額については、給食実施日を185日で算出

年代別の子育て負担軽減策の実施状況【就学後（中学校）】

【就学後（中学校）】給食費について

(円)

	尼崎市	神戸市	西宮市	伊丹市	宝塚市	芦屋市	川西市	三田市	阪神間平均 (神戸市除く)
日額単価	310	340※	325	無償※	270	306	311	323	308
月額	4,263	4,675	4,469	無償	3,713	4,208	4,276	4,441	4,228
年額	51,150	56,100	53,625	無償	44,550	50,490	51,315	53,295	50,738

※半額措置中（170円）

※R6～完全無償化

※赤字が本市より安い市

	大阪市	池田市	吹田市	豊中市	箕面市	大阪府下平均
日額単価	無償	290※	340※	310	328	317
月額	無償	3,988	4,675	4,263	4,510	4,359
年額	無償	47,850	56,100	51,150	54,120	52,305

※無償化（上半期）※半額措置中（170円）

▶ 阪神間・大阪府下と比較すると、平均よりは高くなっているが、ほぼ同水準

※平均については、無償化の自治体を除いて算出

※年額については、給食実施日を165日で算出

年代別の子育て負担軽減策の実施状況【就学後（高校生）】

【就学後（高校生）】 高校授業料（全日制）に対する支援金について

年収目安（※1）	兵庫県下		大阪府下（※2）	
	公立	私立（※3）	公立	私立
590万円未満	無償 (国：118,800円)	無償 (国：396,000円) (県：44,000円)	無償 (国：118,800円)	無償 (国：396,000円) (府：残り授業料全額)
730万円未満	無償 (国：118,800円)	202,000円 (国：118,800円) (県：120,000円)	無償 (国：118,800円)	無償 (国：118,000円) (府：残り授業料全額)
910万円未満	無償 (国：118,800円)	261,200円 (国：118,800円) (県：60,000円)	無償 (国：118,800円)	無償 (国：118,000円) (府：残り授業料全額)
910万円以上	118,800円 (国：支援金なし) (県：支援金なし)	440,000円 (国：支援金なし) (県：支援金なし)	無償 (国：支援金なし) (府：118,800円)	無償 (国：支援金なし) (府：授業料全額)

※1 年収の目安については、共働き世帯やきょうだいの数などによって変動するが、『両親・高校生・中学生の4人家族で両親の一方が働いている場合の目安』で比較

※2 大阪府については、現在段階的に無償化を実施しており、令和8年度に予定されている完全無償化した場合を表記。

※3 兵庫県については、多子加算（10,000円）抜きの金額。また、私立の授業料については、文部科学省調査（私立高等学校（全日制）の初年度授業料等について）から令和4年度の兵庫県の平均授業料（約440,000円）で自己負担額を算出。

▶大阪府下と比較すると、公立のうち年収910万以上の世帯と、私立のうち年収730万以上の世帯において自己負担額が高くなっている。

（参考）神戸市においてR6年度からは通学定期代を補助（無料化）を実施予定（9月以降の定期代が完全無償化）

年代別の子育て負担軽減策の実施状況【全年齢（0～18歳）】

各ライフステージごとの総負担額の比較

	尼崎市	神戸市	西宮市	伊丹市	宝塚市	芦屋市	川西市	三田市	大阪市	池田市	吹田市	豊中市	箕面市
出産前妊婦健診	42,400	10,350	30,350	32,350	24,350	24,350	30,350	24,350	9,540	32,350	10,350	3,510	10,350
出産後産婦健診	0	0	0	10,000	5,000	10,000	10,000	0	0	0	0	0	0
就学前保育料	1,976,400	1,789,200	2,023,200	2,120,400	2,174,400	2,160,000	2,196,000	2,052,000	1,908,000	1,645,560	1,843,200	1,652,400	1,882,800
小学校（給食）	301,920	288,600	305,250	303,030	255,300	294,150	306,360	309,690	0	287,100	336,600	306,900	324,720
中学校（給食）	153,450	168,300	160,875	0	133,650	151,470	153,945	159,885	0	143,550	168,300	153,450	162,360
高校授業料（※）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2,474,170	2,256,450	2,519,675	2,465,780	2,592,700	2,639,970	2,696,655	2,545,925	1,917,540	2,108,560	2,358,450	2,116,260	2,380,230

※保育料と高校授業料については、所得割301,000円未満（約641～約930万円）の層で比較

※保育料は0～2歳の3年間の保育料

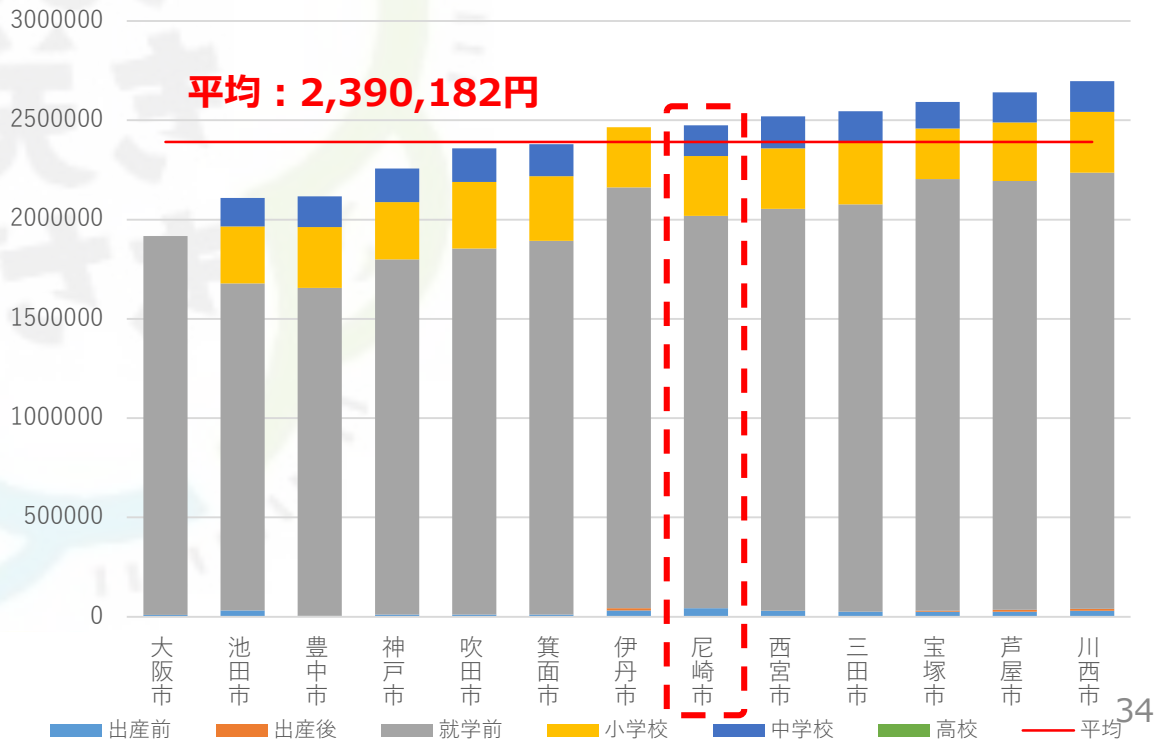
※高校授業料については、公立（全日制）の授業料

※多子軽減策は考慮していない

▶阪神間で比較すると、伊丹市に次ぐ2番目に自己負担額が安く
なっている。

▶大阪府下で比較すると、全ての市において自己負担額が高くなっ
ている。

★家計支援策に対する自己負担額がどれほどになるのか、項目をか
なり限定して比較しており、家計全体の負担額ではない。



年代別の子育て関係の負担軽減策の実施状況について

子育て世帯への家計支援策の充実度を比較

	負担項目	支援策	他市比較による充実度			医療費制度の充実度
出産前	妊婦健診	妊婦健診助成 (単胎妊娠)	阪神間	▲	<u>助成額が一番低く負担額が大きい</u>	—
			大阪府下	▲	<u>助成額が一番低く負担額が大きい</u>	—
出産後	産婦健診	産婦健診助成	阪神間	○	同水準 (一部 未実施 の市もあり)	○
			大阪府下	○	同水準	○
就学前	保育料	—	阪神間	○	ほとんどの層で安い	○
			大阪府下	▲	<u>ほとんどの層で高い</u>	○
小学校	給食費	—	阪神間	○	(無償化自治体を除けば) ほぼ同水準	▲
			大阪府下	○	(無償化自治体を除けば) ほぼ同水準	○
中学校	給食費	—	阪神間	○	ほぼ同水準	▲
			大阪府下	○	ほぼ同水準	○
高 校	授業料	—	阪神間	—	—	×
			大阪府下	▲	<u>高所得世帯と私立高校の負担額が大きい</u>	×

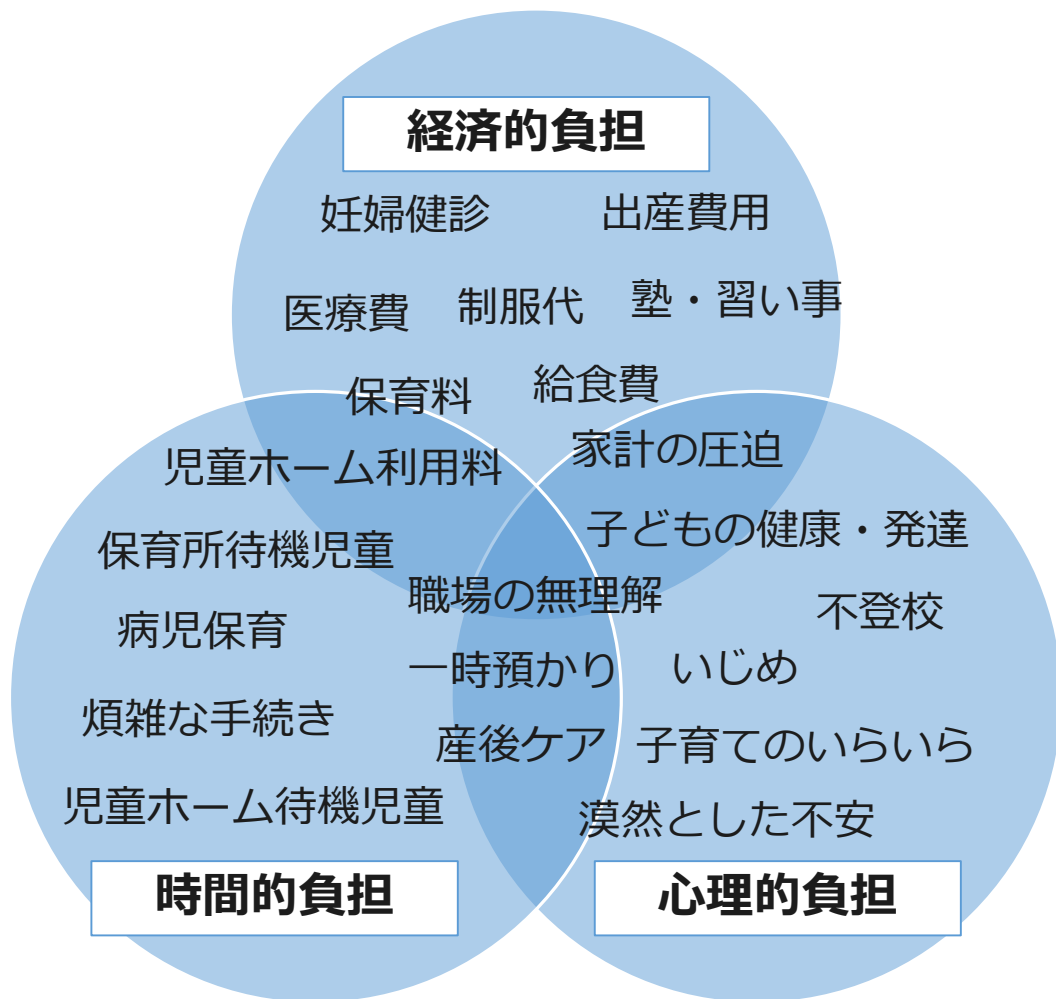
○・・・支援策等を実施しており、助成額等が同水準以上の場合
 ▲・・・支援策等は実施しているが、助成額等が平均より低いなどの場合
 ×・・・支援策等が特にない場合

★家計支援以外の支援策もあり、金額だけはライフステージごとの充実度は推しはかれなため、あくまでも目安。

3-2.本市の取り組み

「あまがさき子ども・子育てアクションプラン」
～「働く」も「子育て」も応援するまち～

－ 3年間で40のアクションに50億円の投資 －



■ 3つの負担軽減

子ども・子育てに伴う「**経済的負担**」「**時間的負担**」「**心理的負担**」の軽減を目指します。

■ 3年間で50億円の投資

令和6年度から令和8年度の3か年にわたり子ども・子育て分野に**新たに総額50億円**の**集中投資**を行います。

※投資的経費を含みます。

※総額は現時点における3年間の目標を示したものであり、個別の事業の予算については各年の予算編成において明示します。

子ども・子育てアクションプラン40項目の取組内容

No	項 目	3つのサポート+ 1				実施時期	
		家計	ゆとり	安心	プラス1	R6	R7以降
1	保育料の引き下げ	●				●	
2	フリースクール等の利用者への補助	●				●	
3	子どもの医療費助成の18歳までの拡充	●					●
4	低所得世帯向け新生児聴覚検査の費用助成の実施	●				●	
5	低所得世帯向け初回産科受診料の費用助成の実施	●				●	
6	妊婦健診の費用助成の拡充	●					●
7	多子世帯向け負担軽減策の実施	●					●
8	保育所待機児童ゼロの実現		●			●	
9	児童ホーム開所時間の延長		●			●	
10	児童ホーム待機児童ゼロの実現		●			●	
11	児童ホーム等への昼食配送		●				●
12	育児休業中の児童ホーム利用条件の緩和		●				●
13	母子手帳アプリの機能拡充		●				●
14	児童ホームでの連絡アプリの導入		●			●	
15	保育所、幼稚園、学校の諸手続きのオンライン化		●				●

子ども・子育てアクションプラン40項目の取組内容

No	項 目	3つのサポート+ 1				実施時期	
		家計	ゆとり	安心	プラス1	R6	R7以降
16	児童ホーム・こどもクラブのWi-Fi整備		●			●	
17	学校諸費と給食費の徴収システムの改善		●				●
18	産後ケア事業の拡充			●		●	
19	24時間子育て相談窓口の開設			●			●
20	スクールソーシャルワーカーの増員			●		●	
21	子どもに関する各種データ連携による支援の強化			●		●	
22	児童相談所の開設			●			●
23	里親制度の普及・啓発、里親による支援の充実			●			●
24	母子保健と児童福祉を一体的に対応するセンターの設置			●		●	
25	困難な状況にある子どもの居場所支援の実施			●		●	
26	里親を活用した子育て家庭のショートステイ事業の実施			●		●	
27	学校環境の整備・充実（トイレの洋式化等）			●		●	
28	学校ICT環境の整備			●			●
29	保育所における医療的ケア児の受入拡大			●		●	
30	スクールロイヤーの設置			●		●	

子ども・子育てアクションプラン40項目の取組内容

No	項 目	3つのサポート+ 1				実施時期	
		家計	ゆとり	安心	プラス1	R6	R7以降
31	不登校児童生徒の校内居場所の設置			●		●	
32	「学びの多様化学校（いわゆる不登校特例校）」の設置			●			●
33	日本語ボランティアの学校派遣の試行実施			●		●	
34	子育て情報発信サイトの作成				●	●	
35	図書館機能の充実（北図書館の再整備など）				●		●
36	屋内遊戯施設「Moooviあまがさき」等におけるイベントの充実				●	●	
37	都市公園の充実（インクルーシブ公園の整備など）				●		●
38	子育て世帯に向けた住宅確保の支援				●	●	
39	駅周辺での子育て情報等の発信				●	●	
40	企業等による育休取得等の促進				●		●

3-3.本市の取り組み

乳幼児等・こども医療費に関する制度と他市比較

乳幼児等・こども医療費に関する制度の概要について

疾病等になった場合でも安心して暮らせるよう、保護者等の経済的負担や精神的負担を軽減し、受給者の保健の向上と福祉の増進を図ることを目的に、保険診療に係る自己負担分の一部または全額を助成するもの。

制度名	対象・年齢	所得区分	自己負担額（通院）	自己負担額（入院）
乳幼児等医療費	未就学児	—	無償	無償
	小学 1 ～ 3 年生	低所得 一般 特定	無償 400円 800円	
こども医療費	小学 4 ～ 中学生			
	高校生	—	対象外	

※自己負担額は、1医療機関等あたり1日の上限金額で、月2回までの負担

《所得区分》※乳幼児等及びこどもの所得区分（障害者・母子は基準が異なる）

低所得	保護者及び扶養義務者のいずれもが市民税非課税で、年金収入とその他の所得の合計額が80万円以下
一般	保護者及び扶養義務者の市民税所得割額の合計額が23万5千円未満
特定	保護者及び扶養義務者の市民税所得割額の合計額が23万5千円以上

こども医療費助成の他都市の状況について

近年、こども医療費を高校生まで拡充している自治体は増えてきている。

- ・三田市（R6.1～）

- ▶ 所得により一部自己負担を設定

- ・神戸市(R5.10～)、西宮市(R5.1～)、芦屋市（R6.7～）

- ▶ 所得に限らず一律の自己負担を設定している。

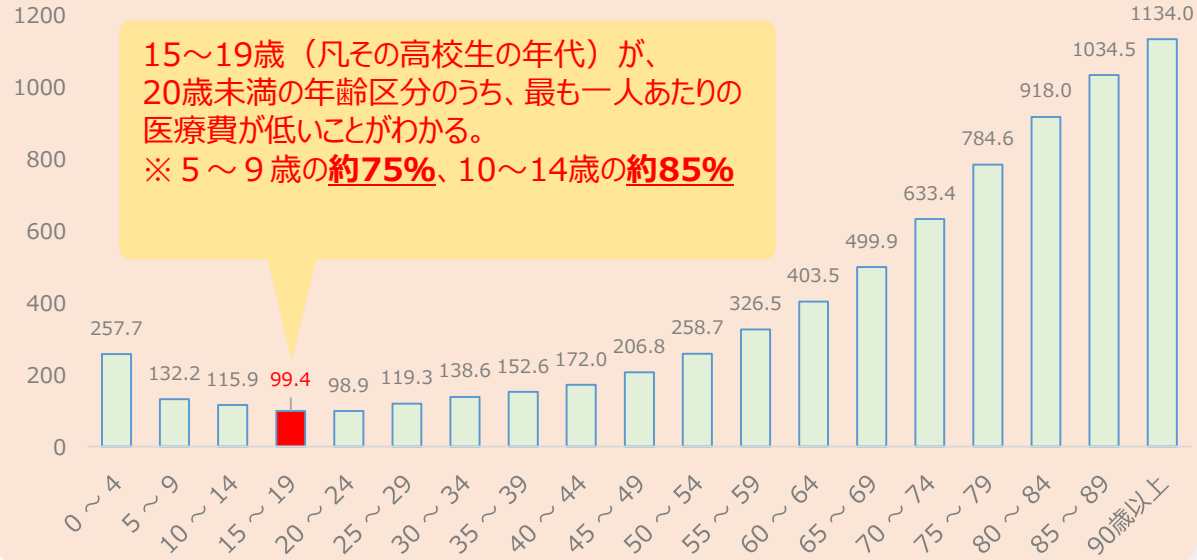
- ※ 西宮市は、県制度上対象であれば無償、対象外であれば一律の自己負担額を設定している。

（参考）

- ・伊丹市、宝塚市、川西市は、高校生は対象外（ただし3市とも、中3まで全員無償）
- ・大阪府下は、高校生まで対象としており、一律500円の自己負担を設定

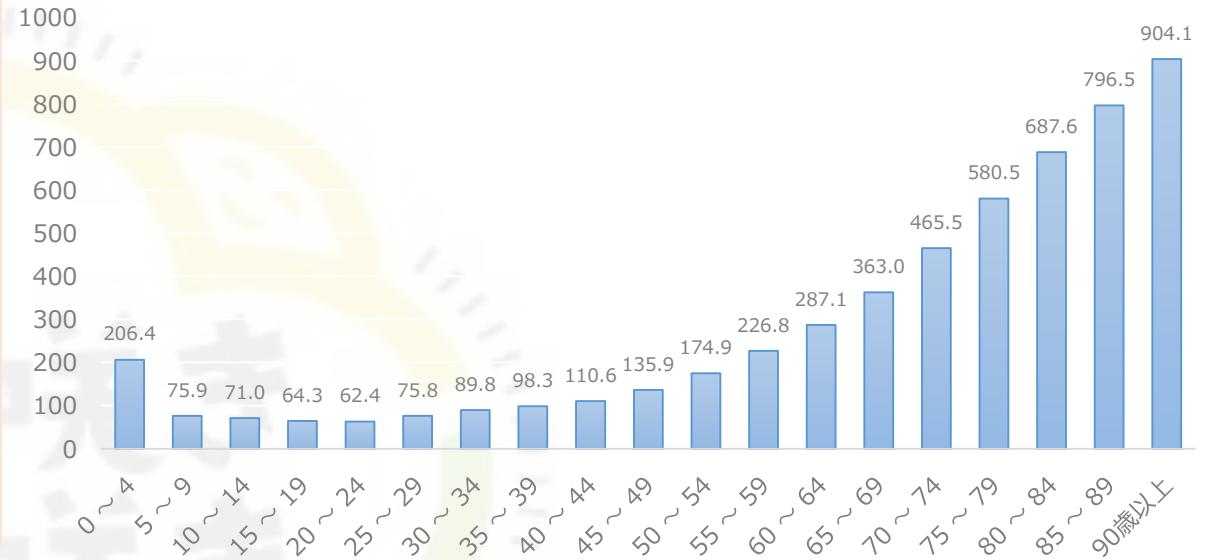
(千円)

1人あたりの医療費（総数）



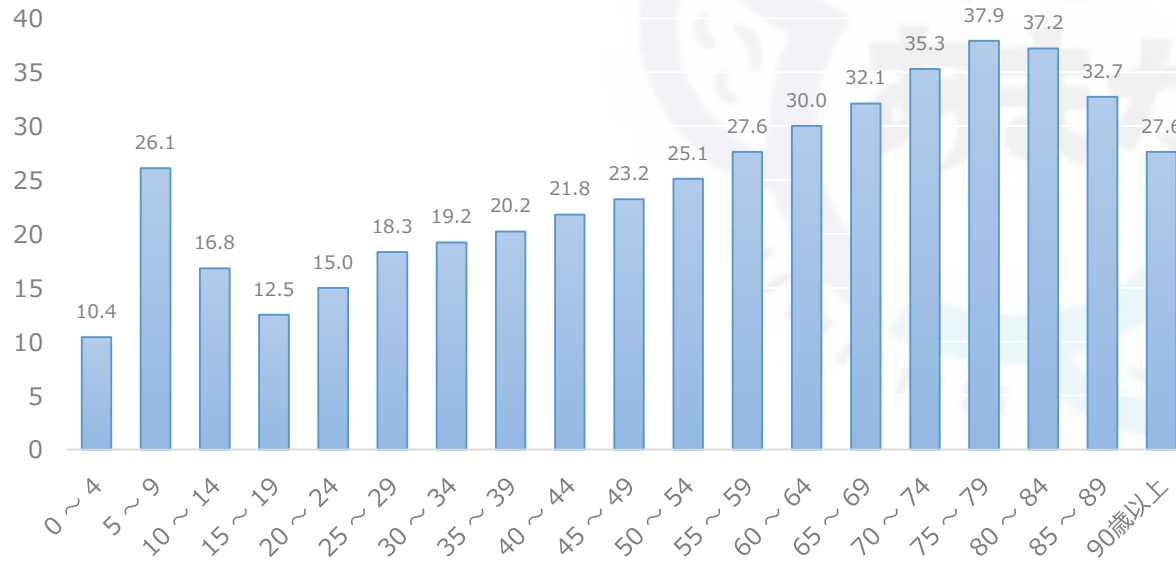
(千円)

1人あたりの医療費（医科）



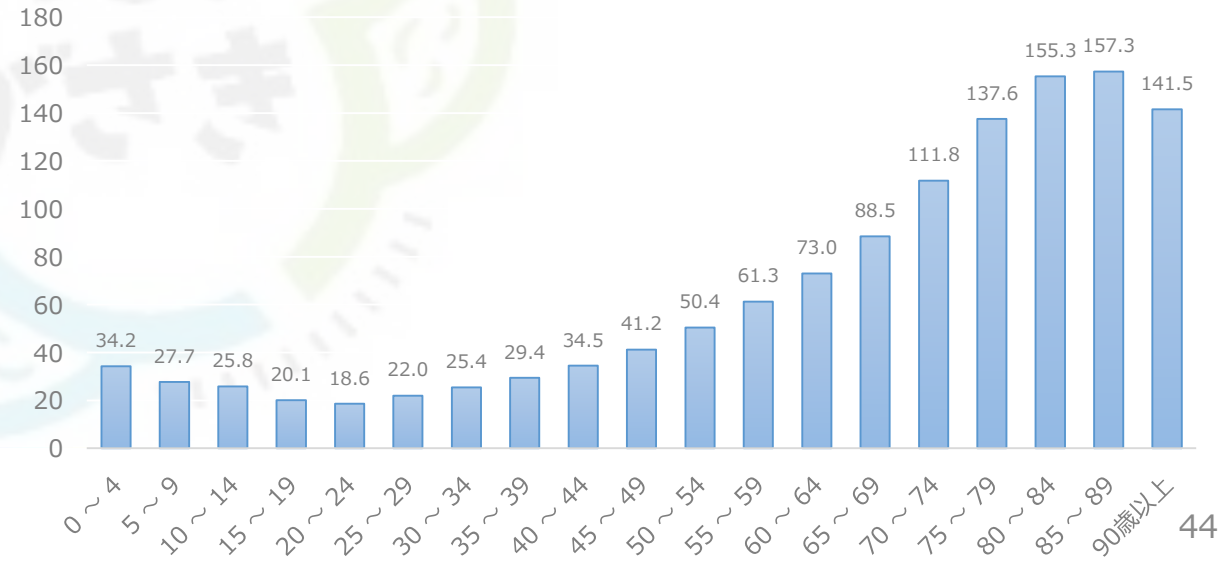
(千円)

1人あたりの医療費（歯科）



(千円)

1人あたりの医療費（薬剤）



3. 本日の論点・意見交換



- 子育て世帯に対する経済的支援について
- 医療費助成について
- その他子育て世帯への支援について

4.閉会

